Bluetooth インターフェイス
モバイル二次元コードスキャナ
BW-330BT
Bluetooth 接続手順書

AIMEX Corporation

BW-330BT:20131205

はじめに

本書は、BW-330BT とパソコン、スマートフォン、タブレットなどと Bluetooth 接続を行うための説明書です。本書では、USB Bluetooth アダプタを使用したパソコン、Bluetooth 無線搭載スマートフォン、Bluetooth 搭載 iPhone を接続先機器として説明をします。 その他の機器につきましては、機器付属のマニュアル等をご参照ください。

使用構成：

1．BW-330BT　Bluetooth モバイルスキャナ
2．BSHSBD05BK　株式会社バッファローコクヨサプライ社製　Motorola 社製 Bluetooth チップ
　　Bluetooth 3.0 + EDR Class 1　802.11 Co-existence 対応
　※コンピュータは Windows 7 32bit OS および Windows 8 32bit OS を使用します。
3．ISW13F　ARROWS Z au 携帯電話　富士通社製スマートフォン　Android 4.0
　　Bluetooth 4.0 + EDR
4．iPod touch　アップル社製　（第４世代）
　　Bluetooth 2.1 + EDR
5．SKT330 for Win　Windows OS 用キーボードインターフェイス　ドライバソフト
6．SKT330　Android OS 用キーボードインターフェイス　ドライバソフト

※各機種の詳細につきましては、機器付属のマニュアルでご確認ください。
※本書は、各機器との Bluetooth 通信を保証するものではありません。 ご使用環境によっては正常に Bluetooth 通信ができないこともあります。

**BW-330BT が未接続状態ですと、設定コードをスキャンすることができません。その場合には、USB ケーブルを接続して PC と接続するか、電源 ON 状態でトリガボタンを約 15 秒間長押しで LED が橙色点灯しビープ音が鳴ったらトリガボタンから離してメモリモードで動作します。
トリガボタンの長押しでメモリモードと Bluetooth 通信モードが交互に切り替わります。**

初期化（出荷状態）

連絡先：

アイメックス株式会社

〒146-0094
東京都大田区東矢口２－４－１４
電話 (03)3750-0511　FAX (03)3756-0611
URL http://www.aimex.co.jp

目　次

１．コンピュータとの接続方法

市販のUSB　Bluetooth アダプタまたは内蔵Bluetooth ユニットを搭載したコンピュータとの接続手順を説明します。
BW-330BT は、コンピュータとの Bluetooth 接続方法（プロファイル）が２通りあります。

・SPP（Serial Port Profile）　シリアル通信入力
・HID（Human Interface Device Profile）キーボード入力

１－１．Windows 7 コンピュータとの Bluetooth SPP 接続

BW-330BT は、出荷状態で Bluetooth SPP Master モードに設定しています。
BW-330BT を Bluetooth SPP Master モードに設定

①
②
③
USB Bluetooth アダプタ同梱 CD を使用してドライバのインストール事前に行ってください。
インジケータ内（図－１）に赤丸印の Bluetooth アイコンの存在を確認してください。

図－１

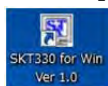
1-1-1. Bluetooth 設定

a)　図―１の Bluetooth アイコンを右クリックして表示されるメニューより「Bluetooth 設定」を選択してください。
b)　表示された Bluetooth 設定画面（図―２）の「他の Bluetooth デバイスにこのコンピュータの表示を許可する。」にチェックを入れてください。
c)　左側アイコン群より青枠の RS232C（DB9）コネクタを選択します。

図－２

図―３

d)　Bluetooth バーチャルシリアルポート一覧にポート番号が表示されない場合には、「追加...」ボタンをクリックして図―３のようにポート番号を表示させてください。
　※コンピュータの環境によってポート番号（図―３では **COM5**：５番）は異なります。
e)　「OK」ボタンをクリックして Bluetooth 設定画面を閉じます。

1-1-2. SKT330 for Win の起動

a) 「スタート」⇒「すべてのプログラム」⇒「AIMEX」⇒「SKT330 for Win」または、デスクトップ上の （SKT330 for Win Ver 1.0）アイコンを選択して起動します。

図―4

b) 図－４の「接続」ボタンまたは、メニューバー「ファイル」→「接続」を選択します。
※通信パラメータ設定（推奨値）

ポート番号	: PC により COM 番号は変わります
ボーレイト	: 115200bps
データビット	: 8 ビット
ストップビット	: 1 ビット
パリティ	: Even（偶数）
フロー制御	: なし
伝送手順	: ACK/NAK 手順 STX/ETX
Suffix（接尾語）	: Enter

図―5

c) タスクトレイ内に SKT330 のアイコンを登録してオンラインにします。
（ペアリング可能な状態）

d) SKT330 for Win の終了
図―５の赤色丸印　SKT330 アイコンにカーソルを合わせて右クリックにて表示するメニューより「終了」を選択します。

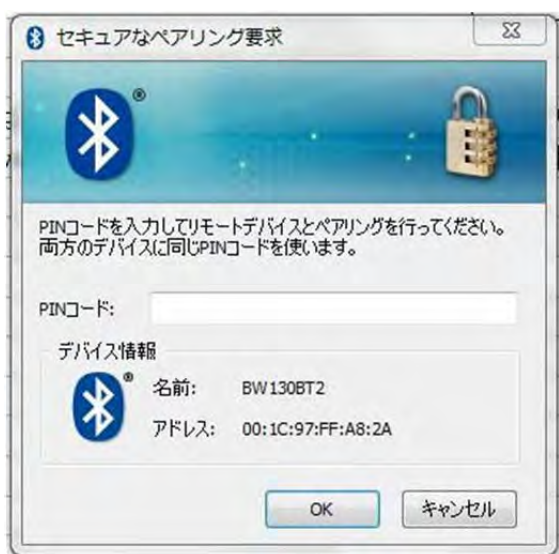
※SKT330 for Win に関する詳細については、「SKT330 取扱説明書」をご確認ください。
※伝送手順の項目は、ライセンス登録を行うと表示されます。　弊社営業員へお問い合わせください。

1-1-3. ペアリングの開始

図―6

a) Power ボタンを５秒以上長押し（図―６）して上下 LED が緑色に点灯します。
※BW-330BT より Bluetooth デバイスを検索します。

b) ペアリング可能な機器に PIN コード入力画面（図―7）を表示します。

c) PIN コード「１２３４」（初期値）を入力します。

図―7

d) 「OK」ボタンをクリックしてペアリングを実行します。

e) ペアリングが成功すると下側 LED（小さい LED 窓）がゆっくりの緑色点滅に変わります。
※ペアリングに失敗しますとビープ音が鳴りますので
再度ペアリングを実行してください。

以上の操作で BW-330BT とコンピュータの SPP 接続は終了いたしました。

読取テスト実行：

機器のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。

下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ（BW-330BT AIMEX）が正常に入力されることを確認してください。

次回からの接続について

BW-330BT は接続状態を保持していますので、２回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。

Power ボタンを長押し（約５秒間）しますと、BW-330BT に保存した接続設定をクリアしますのでご注意ください。　万が一、設定がクリアされた場合には、ペアリングを最初から実行してください。

コンピュータを起動または再起動した場合には、必ず Bluetooth デバイスの接続と SKT330 forWin を起動してください。

【注意】

SPP 通信は、シリアルポートにデータを受信しますので SKT330 for Win（日本語入力可）を起動しませんとメモ帳などのテキストへ入力できません。

シリアル入力できるアプリケーションをご使用の場合には、SKT330 for Win を起動しないでください。

シリアルポートの取り合いになりますので正常に動作できなくなります。

１－２．コンピュータとのBluetooth HID接続

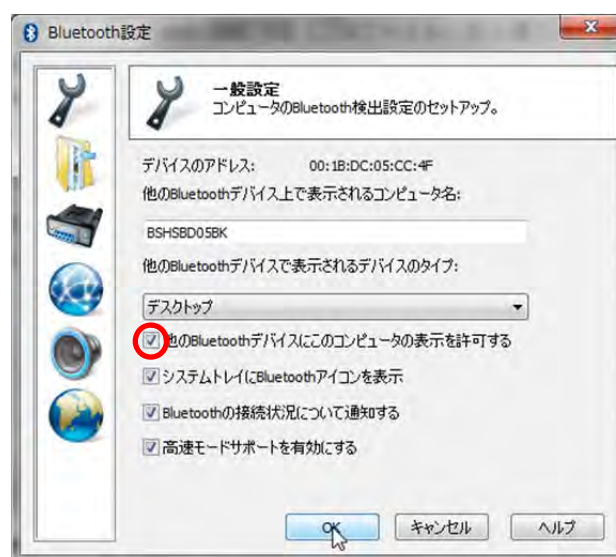
BW-330BTは、出荷状態でBluetooth SPP Masterモードに設定していますので、Bluetooth HIDモードに変更します。
BW-330BTをBluetooth 標準HIDモードに設定

USB Bluetoothアダプタ同梱CDを使用してドライバのインストール事前に行ってください。
インジケータ内（図－８）に赤丸印のBluetoothアイコンの存在を確認してください。

カスタマイズ...

図－８

1-2-1. Bluetooth設定

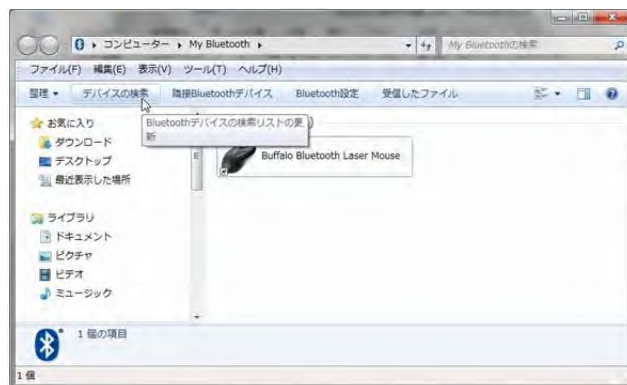
a) 図―８の Bluetooth アイコンを右クリックして表示されるメニューより「Bluetooth設定」を選択してください。
b) 表示されたBluetooth設定画面（図―９）の「他のBluetoothデバイスにこのコンピュータの表示を許可する。」にチェックを入れてください。

図－９

1-2-2. ペアリングの待ち状態

図―１０

a) Powerボタンを５秒以上長押し(図―１０)して上下LEDが緑色に点灯します。
※コンピュータよりBW-330BTを検索します。

1-2-3. ペアリング検出

図―８の Bluetooth アイコンを右クリックして表示されるメニューより「My Bluetooth を開く」を選択してください。

図―１１

a) メニューバーの「デバイスの検索」(図―１１）をクリックします。

図―１２

b) 検出した「BW-330BT」アイコン（図―１２）をクリックします。

図―１３

c) 「接続」ボタン（図―１３）をクリックします。
BW-330BT とペアリングを確立するためにパスキー（図―１４）を表示します。

図―１４

d) パスキーの入力
BW-330BT でパスキーを下記の設定コードを利用して入力します。
図―１４の場合には、「５」「６」「８」「３」「４」「２」「７」「OK」の順でスキャンします。

e) ペアリング完了

BW-330BT 本体はペアリング確認のブザー音が流れて下側 LED（小さい LED 窓）がゆっくりの緑色点滅に変わります。

機器の画面は「接続」から「切断」に変わります。

図—１５

以上の操作で BW-330BT とコンピュータの HID 接続は終了いたしました。

読取テスト実行：

機器のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。

下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ（BW-330BT AIMEX）が正常に入力されることを確認してください。

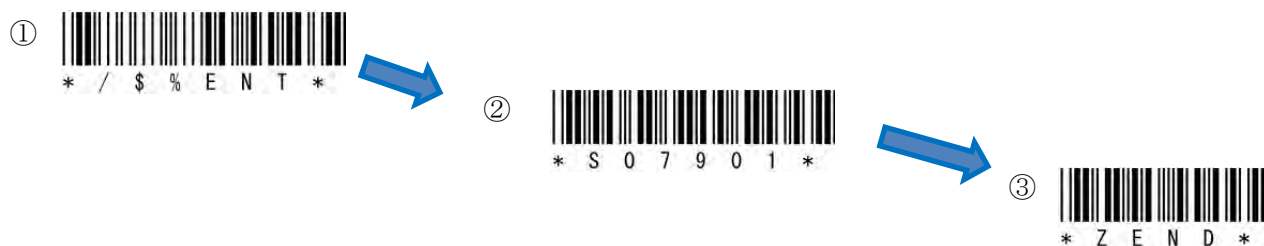
次回からの接続について

BW-330BT は接続状態を保持していますので、２回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。

Power ボタンを長押し（約５秒間）しますと、BW-330BT に保存した接続設定をクリアしますのでご注意ください。　万が一、設定がクリアされた場合には、ペアリングを最初から実行してください。

コンピュータを起動または再起動した場合には、必ず Bluetooth デバイスの接続を確認してください。

１－３．Windows 8 コンピュータとの SPP 接続

BW-330BT は、出荷状態で Bluetooth SPP Master モードに設定しています。
BW-330BT を Bluetooth SPP Master モードに設定

①
②
③
Bluetooth アダプタは、Windows 8 標準ドライバを使用してください。
インジケータ内（図－１６）に赤丸印の Bluetooth アイコンの存在を確認してください。

図－１６

1-3-1．Bluetooth 設定

a)　図―１６の Bluetooth アイコンを右クリックして表示されるメニューより「Bluetooth 設定」を選択してください。
b)　表示された Bluetooth 設定画面（図―１７）の「Bluetooth デバイスによる、このコンピュータの検出を許可する（F）」のチェックを確認してください。
c)　「COM ポート」タブを選択します。

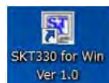
図－１７

図―１８

d)　Bluetooth バーチャルシリアルポート一覧にポート番号が表示されない場合には、「追加（D）…」ボタンをクリックして図―１８のようにポート番号を追加してください。
　※　コンピュータの環境によってポート番号（図―１８では COM8：８番）は異なります。
e)　「OK」ボタンをクリックして Bluetooth 設定画面を閉じます。

1-1-2. SKT330 for Win の起動

a) 「スタート」⇒「すべてのプログラム」⇒「AIMEX」⇒「SKT330 for Win」または、デスクトップ上の (SKT330 for Win Ver 1.0) アイコンを選択して起動します。

図―１９

b) 図－１９の「接続」ボタンまたは、メニューバー「ファイル」→「接続」を選択します。

c) 通信パラメータ設定（推奨値）

1. ポート番号　　　：PC により COM 番号は変わります
2. ボーレイト　　　：115200bps
3. データビット　　：8 ビット
4. ストップビット　：1 ビット
5. パリティ　　　　：Even（偶数）
6. フロー制御　　　：なし
7. 伝送手順　　　　：ACK/NAK 手順 STX/ETX
8. Suffix（接尾語）：Enter

図―２０

d) タスクトレイ内に SKT330 のアイコンを登録してオンラインにします。

① （ペアリング可能な状態）

e) SKT330 for Win の終了

① 図―２０の赤色丸印　SKT330 アイコンにカーソルを合わせて右クリックにて表示するメニューより「終了」を選択します。

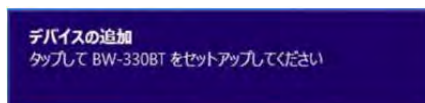
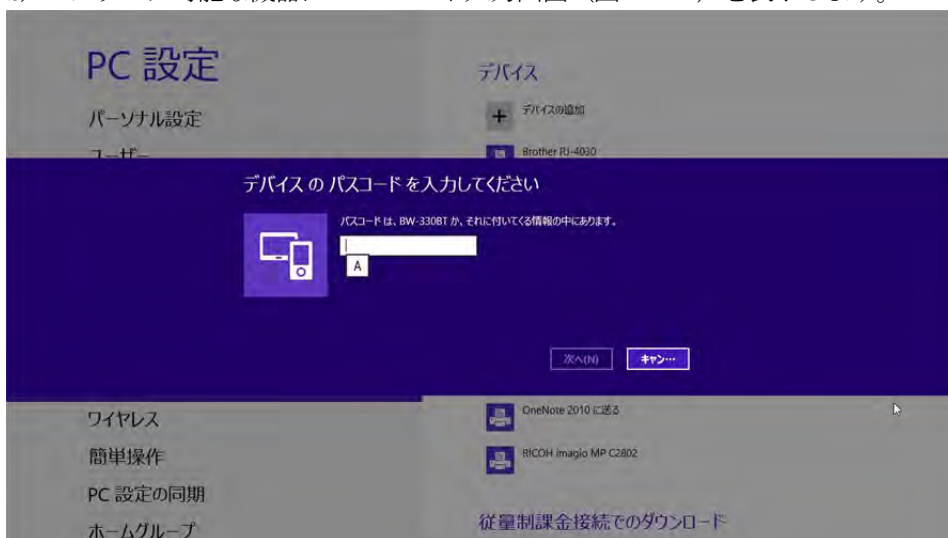
※SKT330 for Win に関する詳細については、「SKT330 取扱説明書」をご確認ください。

1-3-3. ペアリングの開始

図―２１

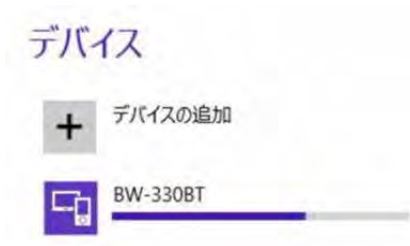
a) Power ボタンを５秒以上長押し(図―２１)して上下 LED が緑色に点灯します。
※BW-330BT より Bluetooth デバイスを検索します。

b) デバイスの追加

デバイスの追加
タップして BW-330BT をセットアップしてください

b) ペアリング可能な機器に PIN コード入力画面（図―２２）を表示します。

図―２２

赤丸部が あ の場合には、半角に設定してください。

c) パスコード「１２３４」（初期値）を入力します。

d) 「次へ（N)」ボタンをクリックしてペアリングを実行します。

※バー表示が完了する前に BW-330BT の電源が OFF になったらトリガボタンを押して起動する。

e) ペアリングが成功すると下側 LED（小さい LED 窓）がゆっくりの緑色点滅に変わります。
※ペアリングに失敗しますとビープ音が鳴りますので
再度ペアリングを実行してください。

以上の操作で BW-330BT とコンピュータの SPP 接続は終了いたしました。

読取テスト実行：

機器のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。
下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ（BW-330BT AIMEX）が正常に入力されることを確認してください。

次回からの接続について

BW-330BT は接続状態を保持していますので、２回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。
Power ボタンを長押し（約５秒間）しますと、BW-330BT に保存した接続設定をクリアしますのでご注意ください。　万が一、設定がクリアされた場合には、ペアリングを最初から実行してください。
コンピュータを起動または再起動した場合には、必ず Bluetooth デバイスの接続と SKT330 forWin を起動してください。

【注意】

SPP 通信は、シリアルポートにデータを受信しますので SKT330 for Win（日本語入力可）を起動しませんとメモ帳などのテキストへ入力できません。
シリアル入力できるアプリケーションをご使用の場合には、SKT330 for Win を起動しないでください。シリアルポートの取り合いになりますので正常に動作できなくなります。

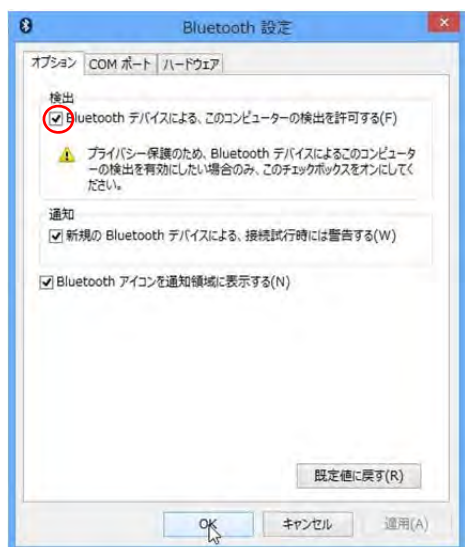
１－４．Windows 8 コンピュータとの HID 接続

BW-330BT は、出荷状態で Bluetooth SPP Master モードに設定していますので、Bluetooth HID モードに変更します。
BW-330BT を Bluetooth 標準 HID モードに設定

Bluetooth アダプタは、Windows 8 標準ドライバを使用してください。
インジケータ内（図－２３）に赤丸印の Bluetooth アイコンの存在を確認してください。

図－２３

1-4-1. Bluetooth 設定

a) 図—２３の Bluetooth アイコンを右クリックして表示されるメニューより「Bluetooth 設定」を選択してください。
b) 表示された Bluetooth 設定画面（図—２４）の「Bluetooth デバイスによる、このコンピュータの検出を許可する（F)」のチェックを確認してください。

図－２４

1-4-2. ペアリングの待ち状態

図—２５

a) Power ボタンを５秒以上長押し（図—２５）して上下 LED が緑色に点灯します。
※コンピュータより BW-330BT を検索します。

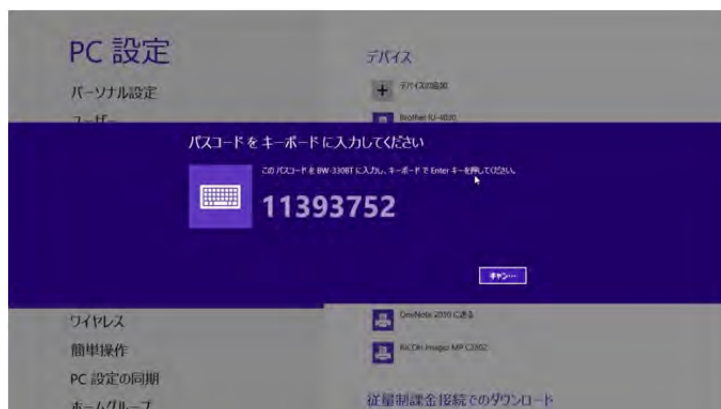
1-4-3. ペアリング検出

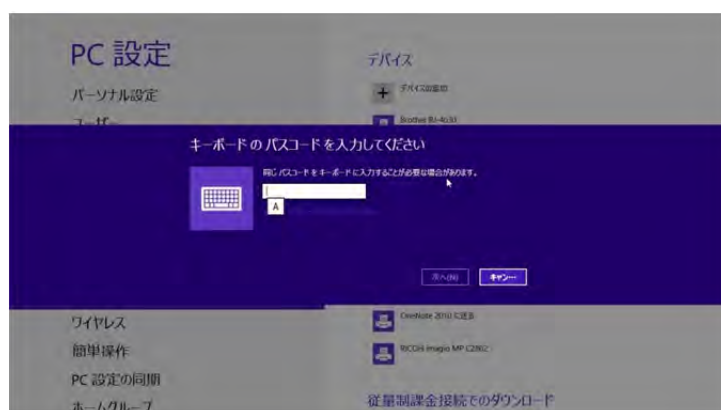
図—２３の Bluetooth アイコンを右クリックして表示されるメニューより「Bluetooth デバイスの追加(A)」を選択してください。

図—２６

a) デバイスの選択画面で検出した「BW-330BT」アイコンをクリックして接続します。

図—２７

b) BW-330BT でパスコードを入力します。

図―２８

Windows 8 コンピュータ（タブレット）によっては、パスコードが表示されない（下記図）場合には、「１２３４」をキーボードより入力してください。　この値を BW-330BT で入力します。

BW-330BT でパスキーを下記の設定コードを利用して入力します。
図―２８の場合には、「1」「1」「3」「9」「3」「7」「5」「2」「OK」の順でスキャンします。

e) ペアリング完了

BW-330BT 本体はペアリング確認のブザー音が流れて下側 LED（小さい LED 窓）がゆっくりの緑色点滅に変わります。

以上の操作で BW-330BT とコンピュータの HID 接続は終了いたしました。

読取テスト実行：

機器のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。

下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ（BW-330BT AIMEX）が正常に入力されることを確認してください。

次回からの接続について

BW-330BT は接続状態を保持していますので、２回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。

Power ボタンを長押し（約５秒間）しますと、BW-330BT に保存した接続設定をクリアしますのでご注意ください。　万が一、設定がクリアされた場合には、ペアリングを最初から実行してください。

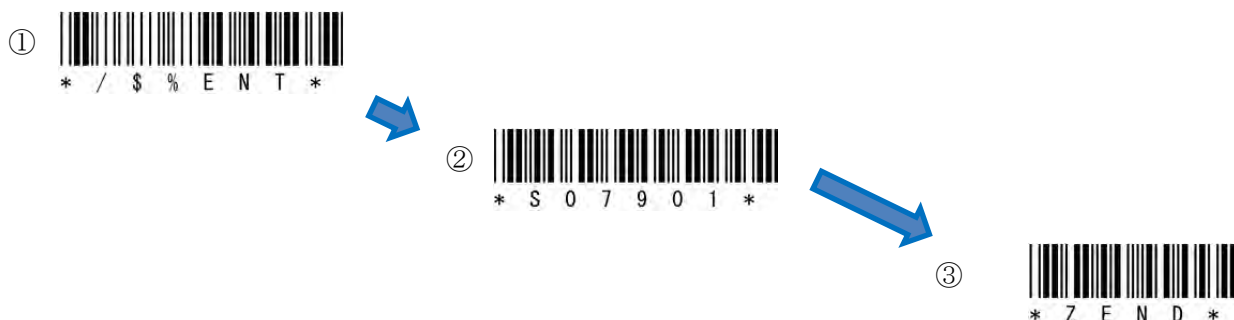
コンピュータを起動または再起動した場合には、必ず Bluetooth デバイスの接続を確認してください。

２．Android 端末との接続方法

内蔵 Bluetooth ユニットを搭載した Android 端末（以下端末と略す）との接続手順を説明します。
BW-330BT は、コンピュータとの Bluetooth 接続方法（プロファイル）が２通りあります。

- SPP（Serial Port Profile）　シリアル通信入力
- HID（Human Interface Device Profile）キーボード入力

２－１．Android 端末との SPP 接続

BW-330BT は、出荷状態で Bluetooth SPP Master モードに設定しています。
BW-330BT を Bluetooth SPP Master モードに設定

①
②
③
2-1-1．SKT330 ユーティリティの起動

SKT330 は、製品版（有償）と評価版（無償）の２種類があります。
SKT330 評価版は、弊社ホームページのダウンロードサイトより入手可能です。
「SKT330」製品版は、弊社　営業員までお問い合わせください。
詳細につきましては、「SKT330 取扱説明書」をご覧ください。
「BW330BT Utility」を起動します。

図―２９

SKT330 は BW-330BT を端末と接続するための弊社推奨ドライバソフトです。

SKT330 はドライバソフト本体と Bluetooth 接続ユーティリティの２つの構成になります。

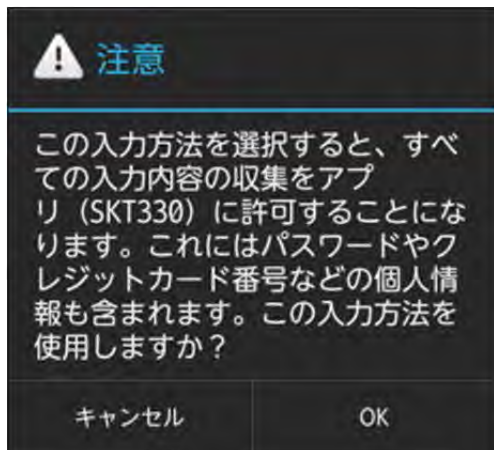
「BW330BT Utility」アプリケーションは、Bluetooth 通信に関する設定を全て自動で行うためのユーティリティです。

※SKT330 は、ピュア・テクノロジーズ株式会社様で BW-330BT 用に開発したドライバソフトです。日本語表記のデータも表示可能です。

「ペアリング」をタップする。　自動でペアリングが終了します。

2-1-2. SKT330 の選択

端末の「設定」⇒「言語と入力設定」を選択して「SKT330」にチェックを入れる。（図―３１）

図―３０の注意画面が表示されますので「OK」を選択してください。

図―３０

図―３１

2-1-3. 入力方法の切替

「デフォルト」をタップして「入力方法の選択」から「SKT330」を選択します。

※「デフォルト」の選択ができない場合には、キー入力画面でカーソル位置を長タップして「入力方法の選択」を表示してください。

図―３２

2-1-4. Bluetooth 設定・確立

「BW330BT Utility」アプリケーションにて自動で設定しますので、オペレータは操作不要です。
ペアリング中は図―３３の表示からペアリングが完了すると図―３３に変わります。

図―３３

図―３４

以上の操作で BW-330BT と Android 端末の SPP 接続は終了いたしました。

読取テスト実行：

端末のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。

下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ（BW-330BT AIMEX）が正常に入力されることを確認してください。

次回からの接続について

BW-330BT は接続状態を保持していますので、２回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。
Power ボタンを長押し（約５秒間）しますと、BW-330BT に保存した接続設定をクリアしますのでご注意ください。　万が一、設定がクリアされた場合には、ペアリングを最初から実行してください。
端末を起動または再起動した場合には、必ず Bluetooth デバイスの接続と SKT330 を起動してください。

【注意】

SPP 通信は、シリアルポートにデータを受信しますので SKT330（日本語入力可）を起動しませんとメモ帳などのテキストへ入力できません。
シリアル入力できるアプリケーションをご使用の場合には、BW330 Utility および SKT330 を入力方法（図－３１）で選択しないでください。　シリアルポートの取り合いになりますので正常に動作できなくなります。

２－２．Android 端末との HID 接続

BW-330BT は、出荷状態で Bluetooth SPP Master モードに設定していますので、Bluetooth HID モードに変更します。
BW-330BT を Bluetooth 標準 HID モードに設定

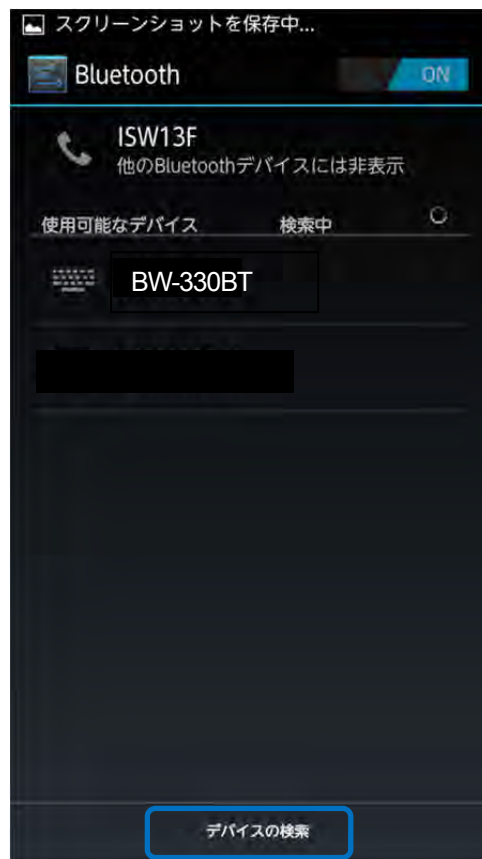
2-2-1．Bluetooth 設定

端末は、初期値で Bluetooth　OFF の状態です。
a) 端末の「設定」⇒「Bluetooth」の「OFF」をスライドして「ON」に変更します。
b) 「Bluetooth」をタップして詳細画面（図―３６）を表示します。

図―３６

c) 図―３７の画面が表示されますので「OK」を選択します。

図―３７

d) 「デバイスの検索」(図―３８) をタップして BW-330BT を探します。

図―３８

2-2-2. ペアリングの開始

a) Power ボタンを５秒以上長押し（図―３９）して上下 LED が緑色に点灯します。

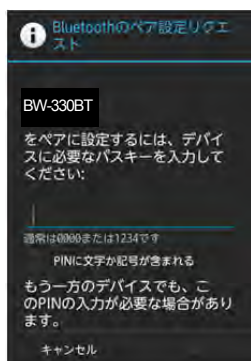
※機器より BW-330BT を検索します。

図―３９

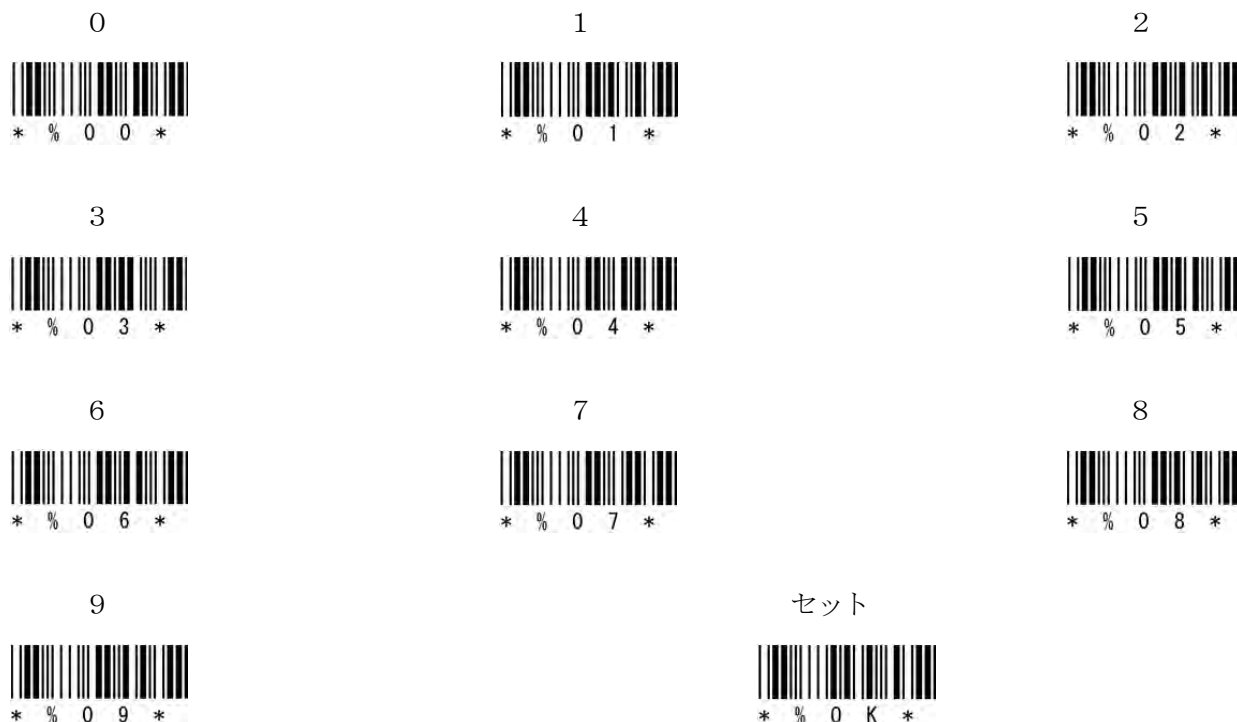
b) BW-330BT で PIN コード入力する値（図―４０）を表示します。　図―３８では「0」「7」「4」「6」です。

※一部の機器では、パスキーの入力画面（図―４１）が表示されますので「1」「2」「3」「4」などの任意の４ケタの数値を入力してください。　この値を BW-330BT で入力します。

図―４０

図―４１

c) パスキーの入力

BW-330BT でパスキーを下記の設定コードを利用して入力します。
図―４０の場合には、「０」「７」「４」「６」「OK」の順でスキャンします。

0	1	2
%00	*%01*	*%02*
3	4	5
%03	*%04*	*%05*
6	7	8
%06	*%07*	*%08*
9	セット	
%09	*%0K*	

d) ペアリング完了

LED（小さい LED 窓）がゆっくりの緑色点滅に変わります。

以上の操作で BW-330BT と Android 端末の HID 接続は終了いたしました。

読取テスト実行：

端末のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。
下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ（BW-330BT AIMEX）が正常に入力されることを確認してください。

次回からの接続について

BW-330BT は接続状態を保持していますので、２回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。
Power ボタンを長押し（約５秒間）しますと、BW-330BT に保存した接続設定をクリアしますのでご注意ください。　万が一、設定がクリアされた場合には、ペアリングを最初から実行してください。
Android 端末を起動または再起動した場合には、必ず Bluetooth デバイスの接続を確認してください。

２－３． ｉＯＳ端末との HID 接続

iOS 4.0 以上が接続可能です。
BW-330BT は、出荷状態で Bluetooth SPP Master モードに設定していますので、Bluetooth HID モードに変更します。
BW-330BT を Bluetooth iPhone/ iPad HID モードに設定

2-2-1．Bluetooth 設定
端末は、初期値で Bluetooth　OFF の状態です。
a) 端末の「設定」⇒「一般」⇒「Bluetooth」の「オフ」(図―４２）をスライドして「オン」に変更します。

b) 自動でデバイスの検索を開始します。

図―４２

2-2-2．ペアリングの開始
a) Power ボタンを５秒以上長押し（図―４３）して上下 LED
　が緑色に点灯します。
　※端末より BW-330BT を検索します。

図―４３

b) 端末に表示された「BW330BT」をタップしてペアリングを開始します。

c) BW-330BT で PIN コードの入力値（図―４４）を表示します。
図―４４では「4」「7」「5」「6」です。

図―４４

c) パスキーの入力
BW-330BT でパスキーを下記の設定コードを利用して入力します。
図―４４の場合には、「4」「7」「5」「6」「OK」の順でスキャンします。

0

1

* % 0 1 *

2

3

* % 0 3 *

4

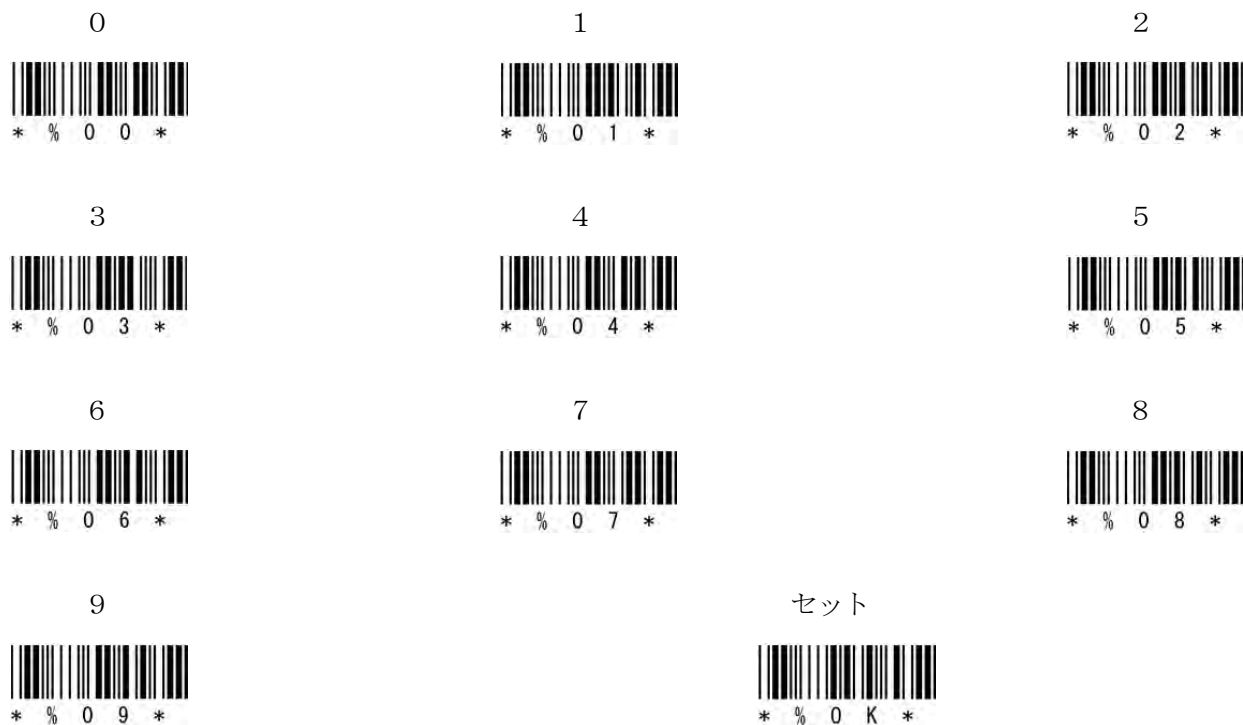
5

6

7

8

9

セット

d) ペアリング完了
下側 LED（小さい LED 窓）がゆっくりの緑色点滅に変わります。

※ペアリング完了後はトリガボタンを押して BW-330 の電源を入れます。

以上の操作で BW-330BT と iOS 端末の HID 接続は終了いたしました。

図―４５

読取テスト実行：

機器のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。

下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ（BW-330BT AIMEX）が正常に入力されることを確認してください。

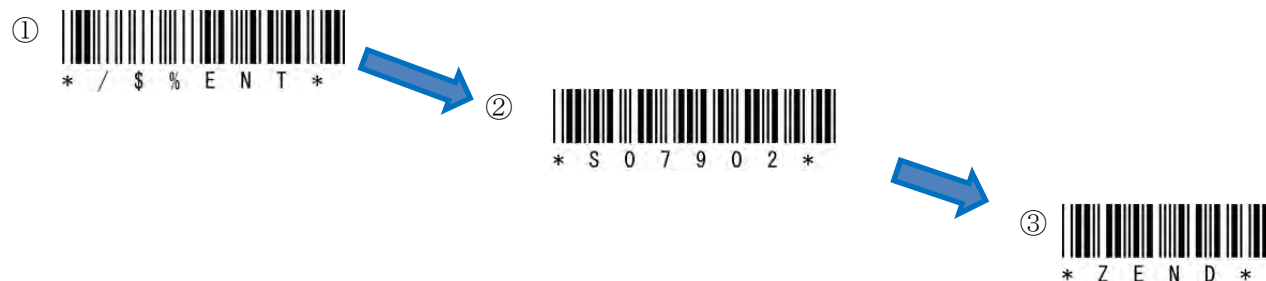
次回からの接続について

BW-330BT は接続状態を保持していますので、２回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。

Power ボタンを長押し（約５秒間）しますと、BW-330BT に保存した接続設定をクリアしますのでご注意ください。　万が一、設定がクリアされた場合には、ペアリングを最初から実行してください。

iOS 端末を起動または再起動した場合には、必ず Bluetooth デバイスの接続を確認してください。

２－４．受信ユニット BTR-UK3 との HID 接続

BW-330BT は、出荷状態で Bluetooth SPP Master モードに設定していますので、Bluetooth HID モードに変更します。
BW-330BT を Bluetooth BTR-UK3 モードに設定

2-2-1．Bluetooth 設定

受信ユニット BTR-UK3 をコンピュータの USB 端子へ挿入します。　コンピュータは、BTR-UK3 を USB キーボード（HID）として認識しますのでドライバ等のインストールは必要ありません。

a) BW-330BT で BTR-UK3 本体のバーコード（図―４６）をスキャンします。
　BTR-UK3 本体のバーコードで BW-330BT に Bluetooth 接続アドレスを登録します。

図―４６

2-2-2．ペアリングの開始

a) Power ボタンを５秒以上長押し（図―４７）して上下 LED が緑色に点灯します。
　※機器より BW-330BT を検索します。

図―４７

b) 下側 LED（小さい LED 窓）がゆっくりの緑色点滅に変わります。

以上の操作で BW-330BT と BTR-UK3 の HID 接続は終了いたしました。

読取テスト実行：

端末のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。
下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ（BW-330BT AIMEX）が正常に入力されることを確認してください。

次回からの接続について

BW-330BT は接続状態を保持していますので、２回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。
Power ボタンを長押し（約５秒間）しますと、BW-330BT に保存した接続設定をクリアしますのでご注意ください。　万が一、設定がクリアされた場合には、ペアリングを最初から実行してください。
コンピュータを起動または再起動した場合には、必ず BTR-UK2 の接続を確認してください。